

ホラー & ミステリー

今回は、ページを拡大してご紹介しします。

次ページにも続きます。



黒沼

香月日輪のこわい話

香月日輪／著
新潮文庫(2012年) 本体価格550円+税

これはただの怖い話
というわけではありません…。

この本を手にとった勇氣あるあなた。
決して闇に囚われないよう気を付けて
下さい。闇はいつもすぐそばに…。
心を恐怖と不思議で支配する
お話を綴った短編集。

※この本は、1999年3月ポプラ社より刊行された『このさき危険区域(ドン・ザ・ゾーン) 学園ミステリアス・ストーリーズ』(中央・わかたけ・武蔵野台所蔵)を文庫化にあたり、新たに短編を加えて改題、再編集したものです

奇想ミステリーアンソロジー

寮の七日間

加藤実秋 谷原秋桜子 野村美月 緑川聖司／著
ポプラ文庫ピュアフル(2012年) 本体価格600円+税

場所や人物は違うけれど、共通点が三つ。舞台は“紅桃寮”、四〇四号室が“開かずの間”、事件発生から解決までの時間が“七日間”。

隣の四〇四号室から何かの気配がする『実母の掌底突き』他三編より繰り広げられるミステリー。

※この本は、2009年7月ポプラ社より刊行された『Frays wonder 紅桃寮の七日間』(中央のみ所蔵)を文庫化にあたり、改題、加筆訂正したものです



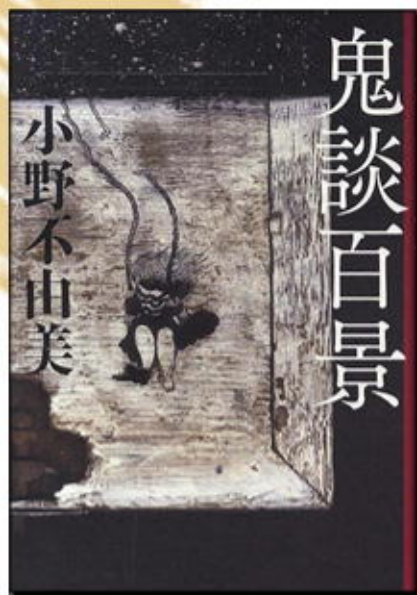
鬼談百景

小野不由美／著
メディアファクトリー (2012年)
本体価格1600円+税

『ゴーストハント』シリーズなどで知られる作者による、ぜいたくな百物語。

『増える階段』『跳ねる』
『たぶん五匹』…、ひとつ、またひとつと恐怖が積みあがってゆく。

あなたは最後まで耐えることができますか？



無花果の実のなるころに

西條奈加／著
東京創元社 (2011年)
本体価格1500円+税

望は神楽坂で祖母と暮らす、中学2年生の男子。料理上手で気の優しい望が、周囲の事件に巻き込まれていく。祖母・お篤さんの冴えわたる推理が事件を解く!!

毎回出てくる、望の作る美味しそうな料理にも注目です。